

ブレイクニワークス

## 人事給与パッケージ好調

日立トリプルウインのシステム構築

## 全面ウェブ化の強み生かす

ブレイクニワークス（東京都港区、竹内英昭社長、03・6713・9000）が、人事給与（HRM）パッケージの販売を好調に進めている。このほどHRMパッケージ「ポジティブ」を用い日立トリプルウイン（東京都港区）が手がける人事給与アウトソーシング（外部委託）サービスの基盤システムを構築。アウトソーシング事業者への導入は今回が3件目で、全面ウェブ化を実現したポジティブの強みを生かし09年度までに10社への導入を目指す。

日立トリプルウインが10月から提供開始したのは低価格な中小企業向け

給与計算業務受託アウトソーシングサービス。基盤システムは全面ウェブ対応であることや複数の委託元企業を管理できる機能などで構築・運用コストが低減できるとして採用された。

ポジティブは人事、給与、就業、従業員の4部門をウェブ上で管理可能。プラウザー（インターネット閲覧ソフト）の利用により専用ソフトの導入が不要で、委託元企業との迅速な情報共有も実現する。顧客のシステム変更にも柔軟に対応し、4万人分の給与計算を9分台で処理できるなど業務処理を効率化でき

また従来のアウトソーシングの業務方式では一人のスタッフが1社を管理。しかしポジティブの導入で複数企業の管理が可能となり、人件費の削減も可能になる。